

問 題

別紙資料は、「フェイクニュース」と、日本中世史における「陰謀論」に関する文章である。資料①から③を読んで、以下の〔問1〕〔問2〕について、それぞれ1000字以内で解答しなさい。

〔問1〕資料①において、「中国の大使館が専用のバスを手配し、空港から連れ出してくれた。」旨の書き込みが拡散した理由がどこにあると考えられるかについて、人が資料②にいう「陰謀論」を信じる理由との共通点と相違点を踏まえ、自分の意見を述べなさい。

〔問2〕資料①の場合において、「フェイクニュース」を拡散しないようにするために、個人はどのような点に注意すべきであるかについて、資料③の一般論を参照しながら、具体的に論じなさい。

【解答作成上の留意点】

- I 本問は、解答者の思想や信条を問おうとするものではない。また、法知識の有無を問おうとするものでもない。
- II 〔問1〕および〔問2〕は、それぞれ独立のものとみなして採点する。必要な場合には、他の解答欄に記述したことで繰り返して記述しなさい。

別紙

〔資料①〕

著作権法により公開していません

著作権法により公開していません

著作権法により公開していません

著作権法により公開していません

著作権法により公開していません

著作権法により公開していません

(NHK・クローズアップ現代「“フェイクニュース”暴走の果てに～ある外交官の死～」
〔<https://www.nhk.or.jp/gendai/articles/4256/index.html>〕より一部省略して引用。出演者：
武田真一，鎌倉千秋〔キャスター〕等)

〔資料②〕

著作権法により公開していません

著作権法により公開していません

著作権法により公開していません

(呉座勇一『陰謀の日本中世史』(角川新書, 2018年) 308頁以下より一部省略して引用)

〔資料③〕

著作権法により公開していません

著作権法により公開していません

(笹原和俊『フェイクニュースを科学する——拡散するデマ、陰謀論、プロパガンダのしくみ』(DOJIN 選書, 2018年) 148頁以下より一部省略して引用)

【出題趣旨】

法学においては、ある問題の解決に必要な解釈論を展開し、それを具体的な事例に当てはめる能力が求められる。ある問題の解決に必要な解釈論を展開するためには、そのような問題が生じる理由や原因を分析しなければならない。本問の〔問①〕は、「フェイクニュース」の拡散という問題が生じた理由について、資料から情報を読み取ったうえで分析し、「陰謀論」の跋扈という類似する問題との共通点と相違点を踏まえつつ自らの意見を述べさせることで、読解力や分析力、論理的思考力等を試すものである。また、〔問②〕は、資料③に挙げられている、「フェイクニュース」を見破るために必要とされている項目を踏まえ、「フェイクニュース」の拡散を防ぐために個々人が意識すべきことを資料①の場合に即して論じさせることによって、具体的な問題解決能力や論理的思考力を試すものである。